



芝小だより

第一月号

発行所 港区立芝小学校
〒105-0014
港区芝 2-21-3
TEL:03-3456-3072
FAX:03-3456-3071



photo.jp - 18954430



今改めて

「子供たちが身に付けるべき力」を問う

校長 齋藤幸之介

新年あけましておめでとございます。

地域の皆様、保護者並びに御家族の皆様には、旧年中本校の教育活動に深い御理解と多方面に亘る御協力を賜り、誠にありがとうございました。特に、「コロナ禍」で変更を余儀なくされた多くの場面でも御対応いただいたことに深く感謝を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

菅義偉首相は、一月四日の年頭記者会見で、「都三県を対象に、新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言発令の検討に入ると表明しました。本日よりお手元に届く際にはすでに発令をされていることと思います。」

一方、萩生田光一文科科学大臣は、小中高等学校への一斉休校要請はしないと表明をしております。少なくとも当面、本校は通常の時程通りに教育活動を行うことといたします。保護者並びに御家族の皆様には御心配をおかけすることも多々あるかと思いますが、御子様安心して登校できますようにさらに努力をしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、冬休みには皆様はどのような過ごしになられたでしょうか。様々な制約の中、自粛をすべく御自宅で過ごされる場合がとて多かったですと推察しております。私も、家で過ごす方法を考えながら年末の掃除に取り組んでおりました。頭の片隅に「読書計画」なるものを想定し、お恥すかしながら今まで購入しながらも読んでいなかった本を見つけてお

りました。また、個人的にどうしても解決できなかった「問い」を少しでも解決すべく、その方策を練っております。最終的に、この問いは完全には解決できませんでしたが、一方で、「コロナ禍」で子供たちが何を学ぶべきかを改めて考える機会を得た、と振り返っております。

そのきっかけは、「問題解決の心理学」人間の時代への発想（安西祐一郎著、中公新書）でした。初版本が一九八五年に出版されておりますが、すでに二〇版を超えており、今「問題解決」が多くの分野で重要視されていると捉えることができます。

「問題を解決する姿とは

主に心理学の面から問題解決のプロセスに沿って述べられているこの著書には、問題解決に向かういくつかの人々の姿が出てきています。

- 一、目的を与えられ、今までの経験に照らしながら、いくつかの場面で今まで解決したことのない課題にも取り組み、最後には達成する姿
- 二、自分では動かせない社会の枠組みの中で、周囲の状況を受け入れながらここから解決方法を身に付けて生きていく姿
- 三、周囲の人々と信頼関係を築き、また役割分担をしながら、共に問題解決に取り組む姿

このことは、以前にも申し上げましたが、新しい教育課程で行われる教育活動の目標そのものであります。

「主体的・対話的で深い学び」の実現

学校における教育活動を編成する教育課程の基準は学習指導要領であります。平成二十九年に告示された学習指導要領

には、教育課程を実施する上で、「主体的・対話的で深い学びの実現」が言われています。具体的には、学ぶことに興味や関心を持ち、見通しをもって粘り強い「主体的」な姿、子供同士、教職員、地域の方々などの関わり合いながら学ぶ「対話的」な姿、そして深く理解を深め、思いや考えを基に創造することに向かう「深い学び」を行う姿を目指すことが示されています。このことは、安西先生がお示しになられた問題を解決する姿に合致し、つまり、新しい学びは子供たちがこれから生きていく上で求められている資質や能力を育成することになる、と捉えることができます。

安西先生が示された「問題を解決する」姿は、教科等の学習を進める上での指針になるものでもあります。

きびしい状況下でもがきながらも

「コロナ禍」での日々の生活はとて不安です。子供たちも「これから一体どうなってしまうのだろう」と思い巡らす場面が多々あると思います。自分の力ではどうにもならない、と無力感に襲われることも少なくないかもしれません。

しかし、不幸中の幸い、と云ってよいのでしょうか、子供たちは学校で生活を送ることが出来ます。一人一人が今まで培ってきた力を用い、あるときには厳しい状況下でもがきながらも自分なりに進むべき方向を明らかにしようとし、またよりよい方策を探り、そして、何よりも周囲にいる友を信じながら、一日一日を送れるようにしたいと考えています。

そして、いつの日にか、この苦境で身に付けた「問題を解決する」力を活用し、素敵な世の中を創れる子供たちになるべく、本校職員一同努力してまいります。

今学期もどうぞよろしくお願い申し上げます。